

医療用リニアック機器一式

仕様書

令和4年12月27日開札

地方独立行政法人
三重県立総合医療センター

調達背景及び目的

1. 調達背景及び目的

悪性腫瘍（がん）に対する主な治療法は、手術、放射線治療、化学療法である。

近年、がん治療は、治療期間中の、あるいはがん治癒後の、がん患者の生活の質（Quality of Life : QOL）の維持という観点から放射線治療が第一選択されるようになってきており、機能、形態を温存が可能な放射線治療の重要度は増している。また、放射線治療に関わる技術的進歩によって、がん病巣を正確に狙い撃ちする高精度の放射線治療が可能となり、治療効果の高い、かつ、副作用の少ないがん治療法としての放射線治療の発展も著しい。

今回、2008年に導入した直線加速器および関連するシステムの更新を計画している。

北勢医療圏の三次救急医療を担う当院は、本システムの更新により、高精度な治療がより正確にかつ、より安全に実施可能となり、最先端のがん治療の提供に大きく寄与するものである。

以上のことから、本システムの更新は、現状の治療をより効率的にするとともに、最新の技術を導入し、放射線治療成績の向上と患者の安全を担保した放射線治療システムを構築し、当院の医療の質の向上を目指すものである。

2. 調達物品及び構成内訳

医療用リニアック機器 一式

(内訳)

- | | |
|-------------------------|----|
| (1) 高エネルギー医療用加速装置 | 一式 |
| (2) 放射線治療計画装置 | 一式 |
| (3) 放射線治療データマネージメントシステム | 一式 |
| (4) 画像誘導放射線治療 (IGRT) 装置 | 一式 |
| (5) 放射線治療品質管理関連機器 | 一式 |
| (6) その他 | 一式 |

以上、搬入、据付、配管、配線、調整および電子カルテシステムとの接続を含む。

※機器の構成については、別添「機器構成一覧」のとおり

3. 技術的要件の概要

- (1) 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は別紙に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は当院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないと当院が判定した場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

4. その他

- (1) 入札機器のうち薬事法に基づく製造承認が必要な医療機器に関しては、入札時点で薬事法に定められている製造の承認を得ている物品であること。
- (2) 提案に関しては、提案システムが本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつわかりやすく、資料等を添付する等して説明すること。従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると当院が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。
- (3) 提案書の記載内容等についてヒアリングを行うことがある。